情報公開・情報共有の効率化

- Horilab.jpのデザインコンセプトと将来 -

2002年1月10日 宮崎議弘

今回やりたかった(やりたい)こと

- 特徴:「巨大なリンク集」= リンクマネジメント
- Web上で管理(自動化・出先から更新可能)
- お金になるコンテンツを賢く公開・サブサイト
- 訪問者の検索効率のアップ
- メンバー制・メンバー管理
- 将来構想

カテゴリ

- Topics / Live Camera
- Projects / Events / Guests
- Output / Mail Magazine / Books / Links
- Horitan / Lectures
- Semi / Lunch Meeting / Album
- Staff / About Horilab

リンクマネジメント

- 1. DBにデータが追加される
- 2. モジュール単位の中間HTMLファイルを生成
- 3. アクセスされたら中間HTMLを寄せ集める

DBにアクセスできないときのため また、DBサーバーへの負担軽減

サブサイト(Projects、Events)

統一できること、統一すべきことは統一する

- ディレクトリ名
 - Projects:/説明
 - Events:/日付6桁 + 説明
 - e.g. http://horilab.jp/030111theory2/
- インターフェイス
 - ヘッダにサイトID
 - フッタに「horilab.jpトップに戻る」リンク

各プロジェクトはサブサイトを持つ

各プロジェクトは必ずサブサイトで情報公開

- 各プロジェクトMLだけでの情報共有では、 プロジェクトメンバー以外は状況を把握できない

plusメンバー特典

- plusメンバー専用コンテンツの閲覧
- 各種イベントの先行案内・先行受付
- ・申し込み作業の簡素化

メンバー管理

- データベースで管理
 - plusへのログイン
 - イベント申し込み
 - -個人情報流出に注意
 - どんな情報を収集するか

plusメンバー登録

「無料で登録できます」では意味がない 条件をつける

条件

- 提示された課題をクリア
- 自分のサイトからhorilab.jpへリンクを張る
- イベントなどへの積極的な参加

イベント参加申し込み

- 統一された申し込みフォーム
 - 開かれたイベントも研究室内のイベントも
 - MLでの手作業ではミスも多い
 - 1. 堀田先生権限でイベント・人数・締切日を登録
 - 案内をMLで配送(plusメンバーには先行案内)
 - 3. 申し込み
 - 4. データベースに蓄積
 - 5. 人数・締切日によって締切

みやざきの勝手な将来構想

- 中期的:
 - -情報教育関係者ポータル
 - 情報教育有名人ご推薦Books·Links
 - リンクマネジメントからコンテンツマネジメントへ
 - いちいちHTMLファイルを作らないでいいように
 - サブサイトごとのテンプレート作成の手間を省く
- 長期的:情報教育コミュニティ
 - -情報教育掲示板(定期的に変わる課題テーマ)

できることなら

• Webアプリケーションパッケージとして限定配布 学校の情報化の促進につながるのではないか

情報公開・情報共有の効率化

- Horilab.jpのデザインコンセプトと将来 -

2002年1月10日 宮崎議弘